狛江市に関する全般的特長－総合評価！

日本で2番目に小さい市が狛江市である。東京都世田谷区に隣接していながらとにかく人口が少ない市である。東京都であるにもかかわらず、自然が多く残されていて豊かである。狛江市の面積は6.39平方キロメートルあるが、この広さに人口が79,922人と人口密度も適度で住環境としては良好といえる。福祉サービス面をみても、保育園、介護等の施設を含めた施設は行き届いていて、待ち状態は極めて少なく良好状態にあるといえる。子育てといい、高齢者介護といい、住みやすく人に優しい市だといえよう。

また、土地の高低差がなく平坦であるため、自転車でらくらくとどこにでも移動することができるのがいい。つまり、歩行と自転車にも優しい地域である。因みに標高は20メートルとなだらかな丘陵台地である。

このような環境にもかかわらず、土地は比較的廉価であり、求めやすい状況にある。

市民の足については、バスの便が良く、各方面に行くバスの便があるため、近隣の大型商業施設を利用しやすく、多くの市民は活発に利用しているし、勤務が終えた後も帰宅途中でちょっと立ち寄って買い物するパターンが見受けられる。とにもかくにも交通の便がいい地域である。ただ、ちょっとした買い物には住宅近隣のスーパーが少なく不便を強いられることがある。特に帰りが遅い場合は不便であると感じられることがある。

犯罪に関しても、2009年の犯罪発生率はゼロ件、その後犯罪件数は500~600件（2015年は591件）で推移し犯罪発生率は0.73%と極めて低く安心して住むこができる地域であるといえよう。

全体的には緑が豊富で空気が澄んでいて、かつ治安も良く交通の便も行き届いている。平坦な土地を活用して自転車に乗ってマイペースでのんびりとしたライフステージを満喫したい方にはもってこいの地域である。


小田急
狛 江 駅
Komae Station